

自由意見

①保育所・認定こども園について

- ・住む地域に保育所がない。
- ・保育の拡大（待機児童をなくす）をお願いしたいです。就職活動中でも希望の保育所に預けられるようにしてほしいです。
- ・正直、保育園では学びの部分が得られないのでは（小学校で苦勞するのでは）という思いがあり、答えが出ません。もっと私立幼稚園のように教育理念やカリキュラムが保育園にもあり、公表されていたらと思います。
- ・菊川に3年保育の幼稚園、もしくはこども園を早急に対応して下さい。
- ・保育園と幼稚園は早く一元化するべきだと思います。幼稚園の利用者は急な事情で困った時、幼稚園に子どもを預ける事ができません。また、子育てしながら少ない時間日数で勤めようとする時、保育園には入所条件がそろわず、保育料も給料に対して見合いません。
- ・「こども園」に、とても興味があり下関にも増えていくとよいなと願っております。
- ・保育園への入所について。育休明けで職場復帰する人の方を、パート等の方より優先してほしいです！！数時間のパートの人よりも正社員で働く人の方が子どもを預ける所がないと本当に困ります。
- ・保育園の延長保育する所をもっと増やしてほしい。
- ・幼稚園・保育所の数も増やしたり、受け入れ人数を増やすのは有難いが、保育士もそれに見合った数を増員してほしい。管理しきれてなくて、ケガなど心配である。
- ・今通っている保育園は環境もよく、校区内の保育園であり、子どもを安心して預けています。
- ・今の保育園に不満はなくよくしてもらっており、料金に不満はない。先生たちの負担が多くないか心配である。日曜保育も7時からなら利用したい。
- ・育児休業から復帰するため、入園したのですが復帰する月からでないと入園できないのは大変困ります。入園後1か月位は病気がちですし、子どもにはお試し保育の期間も必要です。復帰したばかりで早退、お休みをいただくのは現在の日本社会では難しいのが現実です。
- ・2人目以降の子どもを保育園へ入れる際に、上の子と同じ保育園に入れるよう優先してほしい。
- ・保育園・幼稚園と区別せず、こども園として、平等の教育にしてほしい。保護者が働いていても働いていなくても子どもたちには平等に教育を。小学校に上がった時に、格差があるように思う。
- ・保育園の入園基準や調査の徹底と見直しを強く希望します。
- ・現在通っている保育園の先生方はいつも子どもにも私にもアンテナを張り、何かあるととても親身に力になってくれています。
- ・子ども園が住まいの近くにできると嬉しい。育児休業は長く取れるが、保育園に入っている兄弟のことを考えると、1年間しか取りづらかったりして、転園させると子どもに負担をかけた。こども園だとそういう悩みがなくなる。
- ・自分が今、利用している保育園には大変満足しておりますが、話に聞くと、対応がひどかったり、子どもたちを安心して預けることのできない保育園もあるようです。実態調査や利用者へのアンケートなども必要ではないかと思えます。

②幼稚園について

- ・公立の幼稚園でも3年保育にしてほしい。
- ・小さいうちから可能性をもっと広げられるような所を増やしてほしいです。例えば、知育や運動、英語力を必要とされているので日常生活が英語の保育園や幼稚園がほしいです。
- ・幼稚園の夏休み等、長期休暇中に子どもを預かってもらえる施設があると助かります。他の都市では、長期休暇中に幼稚園のフリー登園などがあるのは当然です。下関の幼稚園はそのような取り組みを行っている園が少なすぎると思います。
- ・公立幼稚園の延長保育を。働いていなくても兄弟の用事などで利用できると助かります。
- ・公立幼稚園を3年保育にしたり、こども園にさせていただけると親としては助かります。
- ・本来は自分の校区への幼稚園が理想でしたが、全くなくては選択すらできません。
- ・公立幼稚園（第三幼稚園など）の募集停止や休園中が多いことが残念です。
- ・保育園で園児がいっぱいなのに、幼稚園はかなり余裕があるようである。幼稚園を保育園に開放する等、見直しを希望する。

③放課後児童クラブ・学童保育について

- ・小学校の学童の利用年齢を上げてほしいです。小学校3年までしかないので、夏休み等、共働きの家がたまり場になっているという話も聞きます。門司は学童が小学6年までであるそうなので地域によって差をつけるのは極力やめてほしいと思います。
- ・現在児童クラブを利用している子どもがいます。今の時代、土曜日就労の職場も多いと思います。対象を6年まで拡大するのもいいですが土曜日も終日にさせていただけると助かります。
- ・小学校低学年までは、学童保育に預けたとしても、迎えが必要と聞きました。フルタイムで働く者としては、迎えは厳しいのが現実です。パートでは生活が成り立たないので勤務を変える訳にもいかず。今は園に通わせているのでよいのですが、小学校に入れてからどうすればよいのか、という不安があります。
- ・放課後児童クラブの新設。
- ・放課後児童クラブに入りたいがお金がかかるので入れられない。
- ・長期休みだけでも、他の児童クラブの利用があれば認めてほしい。
- ・通っていた保育園で学童保育を行ってもらえると安心です。
- ・学童保育でどのような過ごし方をするのが不安です。（教員免許を持っていない方が指導されていると聞いたので）親も子も安心できる教育、保育の場を望んでいます。

④病気の時の預かりについて

- ・病気の時、すぐ預けられる施設の充実をしてほしい。仕事に行けない。収入が減る。
- ・仕事をしている時、子どもが病気になり病児保育に電話するもいっばいで預かってもらえず、仕事を休むようにしたが、職場の人にも迷惑をかけることが多く、そのうち仕事を辞めざるを得ませんでした。子どものことが心配ですが働きたい気持ちもあり、毎日葛藤してました。もっと働きやすく病児保育の充実をしてほしいです。
- ・病児保育所の時間をもうちょっと早く開けてほしいのと、手続きを簡単にして（とにかく

書くことが多すぎ！) ほしい。土曜も1日開けてほしいです。

- ・病児保育を依頼した時、受け入れ体制の少なさに驚いた。
- ・病児保育の拡充！旧市内にあるが、家からは遠く利用できない。
- ・病児保育利用時、開始時間が8時からなので仕事に間に合わない。午前勤務を休むことになるので保育園と同じ開始時間の方が利用する人は増えると思います。
- ・キャンセル待ちで前日に予約をしても、キャンセル後の連絡が遅すぎて意味がないような。
- ・子どもが病気になると、病児保育を利用させていただいていますが、「ここいえ」のスタッフの皆さんの暖かさにいつも元気をもらい、割り切って働くことができます。市内には4箇所ありますが、もう少し増えると、働くお母さんは、もっと助かるのでは？と感じています。

⑤リフレッシュや急用の際の預かりについて

- ・保育園の一時預かり保育では、私の用事を済ませることができて大変助かっています。保育料も良心的で有難く感じています。
- ・保育園の一時預かりなど、もう少し気軽に利用したい。利用日の1か月前までに連絡しないといけない等、そう前もって予定も立てられないので。利用料についても給食をはさむと4時間以内でも4時間以上利用時と料金が同じになるので、そこを改善してほしい。
- ・妊娠中、出産で一時保育を利用したかったが、園の都合で利用できず、身体的・精神的にもきつかった。また、一時保育を生後7か月頃に利用したが、迷惑というような対応をされたので預けることができなくなった。利用することができるのに、利用できない環境にあり、とても不満に思った。
- ・仕事に就いた時、土・日・祝日は、保育園が休みなので、たまに自分自身に1人の時間も取りたいため、下関駅近隣でも託児所みたいな事業所があればすごく助かります。今の時代、女性も社会で活躍する方が沢山おられるので、ストレス解消のため、1人の時間も必要だと思います。
- ・ずっと子どもと一緒に自由がない方、2人目出産後もサポートがない方とかいるので、もう少し安く預かってもらえる所やスーパーなど一時的に手軽に短時間でもみてもらえる所があると母親は随分助かるのではないかと思います。(川中の育児相談でボランティアのおばあさまたちが、みててあげるからコーヒー飲んでおいでと言って下さったこと。ほんとに涙がでるほどうれしかったです)
- ・父親の仕事上、休むことの厳しい職業で、自分の時間(病院受診、美容院)をほとんど取ることなく、5年経ちました。もう少し利用しやすい場所があると助かります。
- ・急きよ、明日とか預かってもらえる所がないと大変です。今は1か所見つけて何かあればそちらにお世話になってます。私のような母親は沢山いると思います。
- ・ショッピングモールなど、買い物の時に安心して預けられる(保育士のいる)遊び場をつくってほしい。有料でも！！買い物の時にあちこち動き回られると売り物を壊したりしないか心配でストレスを感じる時がある。ゆっくり買い物がしたいし、子どもにも楽しんでほしいので。

- ・小学生の子どもがいるのですが、小学校の参観日、懇談時だけでも下の子を預かるシステムをつくってほしいです。小学校によっては地域の方がボランティアで、小学校の空教室を使ってみていると聞きました。下の子どもに手をとられて参観どころではありません。
- ・小学生を日曜に預かってくれる認可外がなく困ることがあります。(母仕事、父どうしても用事など)
- ・2人目を出産した時に感じたのが、上の子の育児を頼める場が少ないことです。産院と保育機関が連携をとって、安心して子どもを預けられる場があればよいと感じました。

⑥医療費について

- ・医療費の補助がせめて小学校ぐらいまであったら非常に助かります。
- ・子どもの医療費の公費負担が3歳までというのはおかしいと思う。所得制限で3歳までというのは医療機関を頻繁に使う子どもには、とても厳しい。
- ・子どもの医療費を小学校入学前までの補助は、本当に助かっています。しかし、小学校に入学してからも、集団生活ならではの病気になることが多く、医療費が多い時があるます。もう少し、金額ではなくても、負担がなくなればと思っています。
- ・公平にするためにも受診の際、1か月の限度額を決めて負担するよう考えていけないのかなと思います。自己負担が少しでもあれば医療費の節約になるのではと思います。ひとり親の福祉医療に関してでもです。上限もしくは自己負担をするべきだと思います。
- ・乳幼児医療費助成制度(小児医療費助成制度)を充実させてほしい。患者負担をなくすこと(無料化)、対象年齢の拡大(高校卒業まで)、所得制限をなくすこと。

⑦医療費以外の経済的負担・援助について

- ・高齢での出産だったので、夫もそれなりに高齢。なので収入もそれなりに高所得の部類に入ります。けれど、よその家と同様、子育てにはかなりの出費があります。ですが、児童手当や幼稚園の補助、医療の手当て等、すべて受けられません。定年も近くて収入も減っていきます。不安と不満がいっぱいです。子どもを育てているという点で共通のサービスがあってもいいのではないのでしょうか！
- ・幼稚園・保育園共に保育料が高い。
- ・働かなくてはいけない家庭の人が通わせる保育園の保育料の方が幼稚園より数段高いのに不満をもっている。
- ・現実的に困っている家庭に子どもの人数に関わらず、支援住宅の家賃を下げしてほしい。現在は狭くても高い家賃を払わないといけない。
- ・所得制限なく平等に支援してほしい。(働くことが不利に感じる時がある)
- ・幼稚園や保育園費用の援助よりも小学校や中学校の給食費等を市が負担してもらったほうが子ども全員に平等に支援されてよいと思いますが、どうでしょうか？
- ・働く女性の子育て支援に目を向けられやすい社会ですが、母親が働かずの子育てに専念できるために支援(経済的)も検討していただきたいと思います。「自分の子どもは自分で育てる」という基本を変えてしまう、子育てから逃れるための女性の社会進出を促進するよ

うな支援には反対です。少子化のなか、3人、4人と出産される方にはもっと支援があってもいいと思います。

- ・多胎出産で金銭的に不安になり、県民住宅や市営住宅に応募しているのですが、3年経っても、まだ入居できません。多子世帯の優先だけでなく多胎世帯にも配慮していただきたいです。それと、一度に2人分の学費や教育費などが必要になるので、教育に関しての経済的負担を軽減していただきたいです。下関が好きなので、これからもよろしく願いたします。
- ・どんなに子育て支援サービスがあっても利用料を考えるとサービスを利用できるのは年収が多く余裕がある家庭だけだと思います。下関市の20代、30代の平均年収を考えて、利用料を決めてほしい。
- ・母子家庭で5歳の娘がいます。家計のため仕事は正社員として日々、働いています。保育料や児童扶養手当は年収により算定されるため、一般家庭と支払額がほとんど変わってないような気がします。児童扶養手当においては、ひとり親のための手当なのに、ほぼ減額されてる状態にあります。将来、子どものことを考え、貯蓄もしてありますが、もう少し年収の幅を広げるなど検討していただけたらと思いました。
- ・収入で保育料のランク分けをしているようだが、そのランク分けの基準となる所得の幅が広すぎると思う。
- ・幼稚園や保育園の子育て支援だけを進めても出生率は増えないと思います。将来的な安心が必要です。先の小学校・中学校の経済的負担の軽減なども、進めてほしいと思います。子どもが多いので先の経済的負担がとても心配です。
- ・教育費にお金がかかる中学生から、援助をお願いしたいです。
- ・共働きでなくても幼児期の学校教育・保育がしっかり受けられる国であってほしいと思います。これから子どもを育てて行く世代に重く感じられるのは、教育費だと思います。自分たちの手で育てたいと思う反面、どこか（誰か）に預けて仕事をしなければ（子どもたち）でないと生活・教育（経済的に）を受けさせてあげられないのは悲しくなります。

⑧子育てに対する不安・不満

- ・今は子育てを楽しむというよりは、お世話をしているという気持ちで精一杯です。いろいろな制度が充実、拡充されても、それを知る・利用する余裕はあまりありません。
- ・子育ては思ってたより大変で、1人になりたいと思う。子どもがあんまり好きじゃない。疲れる。うるさい。どうしていいのかわからない時がある。
- ・自分のしつけ、教育には気分のムラ、感情もあり、はっきり言えば自信はありません。その時、その場では自分なりに必要なのはあるので一生懸命だと思うのですが、答えとして育児に正しいものも見当たりません。悪い、反省すべき点はいくつもあるので、いい親にはなりたいという目標なり改善点を強化したいと日々、勉強中です。
- ・育児学級など、参加してみたいと思う気持ちは少しあるのですが、身近に私と同じ歳くらいのお母さんがいないので1人で参加するのに抵抗があります。また、外出するのも一苦労なので、なかなか参加できません。

- ・子育ては本当に大変で、時に悩み泣くこともありますが、何でも本音で話せる人がいるから、乗り越えてこれたのだと思います。お産する病院のスタッフ、地域の保健師、助産師をはじめ、子育てする人がきちんと日常的にサポートを得られる状況にあるかどうかを把握し、ひとりで頑張らせないようにすることが大切なのではないかと思います。
- ・自分自身、子どもにひどい言い方をしたり、時に手をあげたりして、一息ついて考えてみればたいしたことないことを怒ってたいするので、これは虐待になるのかなと考えたことはある。どこからが虐待かがわからないが、母親も人間だし、感情的になることは、みんなあるけどその後のフォローが大事。
- ・仕事で精神科に勤めているため、たびたびネグレクト等みることがあります。児相や保健所等、連携が不可欠です。
- ・子育てをしている中で、一番きついのは、外とのつながりがなくなり、親が孤独を感じるのだと思います。自分は実家も遠かったこともあり、子育てが本当に嫌になった時期がありました。

⑨障害やアレルギーをもつ子どもの子育てについて

- ・障害児が長期休暇中に預けられるのは、午前のみ午後のみ施設しかありません。仕事を続けるには親族の協力が不可欠で、それが難しい場合は辞めるしかありません。長期休暇中もお弁当持参で過ごせる場所をつくってほしいです。
- ・私の子どもは発達障害ですが、子育てについて障害について相談できる専門家が少なく困っています。
- ・保育園、幼稚園共に健常児と障害児の相互保育ができる環境、積極的に障害児を受け入れてくれる環境になってもらいたいと願っています。
- ・私の子どもは療育センターに週に一度、通っています。幼稚園では、子どもの発達について理解もあり安心して預けることができます。ですが発達障害の子どもへの理解が家庭内や社会全体では、まだまだありません。特に母親は、発達障害について学ぶ場は多々ありますが父親が学ぶ場もなく理解してもらえないのがストレスを感じます。発達障害等を理解してもらえる社会となってほしいです。
- ・障害児の子育て支援にも力を入れてほしいです。
- ・障害を持つ子が利用できるデイサービスが増えたり安全に遊べる場所、理解のある場所がほしい。
- ・今、発達障害の子はとても多く、発達センターだけでは入りきれません。幼稚園、保育園など専門の知識のある方を1人付けるなど障害のある子にもその母親にも暮らしやすい毎日と未来を是非おねがいします。
- ・難聴児に対して過ごしやすい環境・施設を多く取り入れてほしい。
- ・特別支援学校や学級が近くにあると助かります。下関市中心部ばかりで、僻地にも学校や保育施設がほしいです。
- ・子どもに食物アレルギーがあるので基本的に、保育サービスを受ける勇気がありません。保育園や幼稚園でもっとアレルギーについて勉強していただきたいです。
- ・子どもは食物アレルギーがあります。外食時とても困ります。食品には、わかりやすく書

いてほしい。飲食店の人が原材料をわかってないことが多く、食べれず帰ることもありません。チェーン店だけでもアレルギー表を置いてほしいです。

⑩相談について（子育て支援センターを含む）

- ・吉見のあたりには、何も支援センターがなく、少し遠くまで行かないといけないということ考えると行く回数が少なくなり、子どもを少しでもたくさんの子どもとふれあわせたいと思いつつも、下の子もいるのでなかなか行けてない。もっとこの辺りにつくってほしいです。
- ・親になる前に、皆、親になるかもしれないから、産んでから殺したりしないで済むように少しずつ学ぶ機会があるといいなと思います。
- ・とにかく誰かに話を聞いてもらいたい。皆はどういうふうに子育てしているのか知りたい。多分どのお母さん方も常にそう思っているのだから、市のほうで定期的にそのような集まりを開いてほしい。1歳児・2歳児・3歳児（とくに幼稚園などにまだ行っていない子）グループセッションなどしたい。
- ・子育てを相談する機関は、それなりにあるかもしれませんが経験の豊富な方があまりいなく「一時的な事でしょう」とか「もう少し様子を見て」とか相談しなきゃよかったということが多かったです。もっと親身になってくださる方がいれば、色々利用したかったですが残念です。気休めにもならないことが多いです。
- ・昨年までは子どもの育児相談や体重測定をしてくれる会場が多数あったが今年になり減った。（現在、住んでいる地域の会場はなくなってしまった）次回の妊娠を望むにあたり、また会場を増やしてもらえればと思った。
- ・小児科やショッピングモール等で、気軽に話をうちあげられる他人がいると、子どもの相談がしやすいと思う。私自身、子どものおねしょの問題で、友人にも打ち明けられず、小児科のスタッフも忙しそうに聞けず、インターネット見ながら、もんもんとしています。
- ・育児相談など毎月、平日なので仕事をしていてなかなか参加できません。土日にできれば参加したいと思います。
- ・1日中子どもと一緒にいて、気軽に悩みや愚痴を相談できる場所や窓口も実際には少ないと思う。
- ・育児相談へは2か月に1回程度行っていますが、（前年度までは毎月）子どもの成長（身長・体重）が確認できるし地域のボランティアの方が子どもをみてくれて遊ばせることもでき、相談員の方も優しく接して下さるのでとてもよいと思います。
- ・公民館等でしている育児相談の時間を長くしてほしい。
- ・支援センターは母親同士がすでに仲良くなっていて初めて行く人にとってはかなり行きづらい。支援センターなど初めて利用する人たちだけが集まる場所っていうのをつくってもらえると行きやすくなると思います。
- ・子どもの成長には、個人差や月齢差があり、例え病気や発達遅くても発見しにくく、難しいです。子どもの成長や病気に関しても、もっと親身に話を聞いてほしいし、気になることに関してのアフターフォローをしてくれる機関を紹介していただきたいです。

⑪親同士の仲間づくりについて

- ・ママサークルのみんなで集合できる場所をもう少し増やしたりしてほしい。
- ・地域で遊ばせることができれば未就園児など交流ができ親同士も情報交換のきっかけにもなるので是非つくっていただきたいです。
- ・フルタイムで働き、子どもを保育園に預けているが、他の父母さんたちと交流する機会がほとんどなく、ママ友などがつくれない。ちょっとした子育ての悩みをこぼし合える人がいないので、いつも不安と孤独感がある。働くお母さんにも定期的に交流の場をつくってほしい。今ある地域子育て支援は、働いていないお母さん向けのような気がして、なかなか参加できません。
- ・もう少し未就園児に対しての交流の場を増やしてほしいです。公立の幼稚園、保育園の園庭開放でも助かります。
- ・我が家には、身体に障害を持った子どもがいます。知的には問題がなく保育園に毎日通っておりますが、そういった子どもを持つ親同士の交流場がほとんどありません。週1、リハビリに通っていますが、親同士情報交換する機会も全くなく、とても不便に感じています。障害のある子どもを持つ親の交流ができる場所があれば（冊子等でも）有難いなと常に思っています。

⑫情報提供について

- ・もっと子育てに関する情報をインターネットでサクッと見られるようにしてほしいです。市のサイトでは、なかなかほしい情報がみつかりません。
- ・いろいろなサービスがあるのは知っていますが、実際に利用するまではいきません。内容等が紙面だけではわかりづらいので。いろいろな事件が起こる中、預けるには信頼関係が築かれていないと不安に感じます。
- ・下関に引っ越してきて半年ですが、子育て支援のサービスがいまだにわかりにくいです。どの施設でどんなサークルがあるか、簡単な地図にしてあるといいのですが。特に小さな子どもを持った人の転入時には、市役所でそういうものを配布するといいいのではないのでしょうか。入園前の子どもを持つ人にとってはとても助かると思います。他県では「何でもダイヤル」があり、どんな質問にも対応してくれるコールセンターがありました。転勤する人間にとってはありがたいですので検討していただけないのでしょうか。
- ・園児を募集しない公立の幼稚園の情報はもっと早くに知りたかったです。県外のため幼稚園の場所確認に時間がかかるため。私立の幼稚園は9月の初め頃に入園説明会があるので間に合わない。
- ・詳しい情報が入ってこない。自分の住んでいる地区に、同じくらいの子どもがいるのかどうかわからない。
- ・「子育てガイドちゃんねる」は、キャラクターもかわいいし授乳室、おむつ替え、トイレ情報が見やすくしっかり細かく情報が載っていて本当に重宝しています。それだけに、2011年版で少し情報が古いのが残念です。この1回だけでなく数年に1回でもよいので改訂していただくと大変助かります。小児科一覧の情報や、保育園・幼稚園のデータも細かくて、本当に助かるのでぜひお願いします。それか、冊子でなくてもケイタイで見られ

ると外出先でもチェックできるのでいいなと思います。PCのHPでは見られるようですが、ケイタイ・スマホ対応で作成してほしいと思います。育児相談に一度行ったことがあるのですが、ほとんどの子ども連れの方は自家用車で来られるので、駐車場の確保が少し大変だなと思いました。勝山支所の方に子育て支援拠点ができると聞いたのですが、駐車場も考えられていればいいと思います。

- ・幼稚園、保育園の評判を入園前に知りたい。選ぶ基準がわからない。卒園した人のアンケート調査などを行って教えてほしい。
- ・川棚地区では、こども園ができる様ですが、就園前の保護者に情報が何一つ入ってこないのは何故ですか？もっと情報提供して下さい。保護者として、とても不安でとても不満です。
- ・下関で妊娠、出産の方には最初から母親学級などいろいろ案内が来ていると思います。途中から転入してきたからなのか、最初の頃は全く子育てに関しての案内などがなく自分で市報などで調べて児童館などに行きました。転入して来た時点で保健師さんが訪問に来るとかされていないのでしょうか？私たちのように小さい子どもを連れて転入されるケースは何件もあるはずなので、人手も限られているとは思いますが、検討していただけたらと思います。
- ・児童館、育児学級やサークル活動の情報(月別)のをPDFにしてネットで見られるようにして下さい！！直接取りに来て下さいといわれて、不便だなと思いました。
- ・子どもが10か月になったので色々行事に参加したいが、児童館ぐらいいし知らない。市民センターでの行事とかどんな仕組みか全くわからず参加できない。知ってる人だけ利用するコミュニティーが多すぎと思う。パンフレットでももっと詳しく内容を説明してほしい。
- ・子育てについて悩むお母さんは多いと思います。身近に相談できる場があっても知らないという方が多い。また、知っていても場所が遠いため車で行かなければならず運転していない人は大変悩んでいました。もっと地域の情報を知らせたらいいのではと思いました。
- ・学校区と就学前施設の紙がもっと早く手元にほしかったです。
- ・子育てに関する情報等も何もなく、市役所で聞いても不親切で、とても嫌な思いをしました。
- ・各保育園・幼稚園で、どんな行事などを年間通して行われているのかパンフレットがあるとよい。行事内容によって保育園等を選びたい。

⑬医療・健診体制の充実について（産前・産後を含む）

- ・休日当番医院について、毎日、病院が変わるので連休の時など先生が次々変わることで安定した診察が受けられないように感じました。担当の先生もその日だけの担当なので応急的な対応が多く、親としては少し不安な気持ちになりました。
- ・休日当番医の数を増やしてほしい。
- ・夜間・日曜・祝日の病院の混み具合の改善をしてほしい。母親一人で子ども3人連れて行って、駐車場がなかったりすると本当に困ってしまいます。
- ・夜間救急電話相談は、時間の制限があるため、昼間の子どもの急変にも一括して相談でき

る専用相談回線の必要性を感じる。(かかりつけ医の休診日も有)

- ・子どもが病気に急になった時、母親は心配でなかなか冷静に対応できない時があります。そんな時の医師の声のかけ方も大切だと思います。
- ・彦島に小児科が全然なくて困っている。
- ・菊川に住んでいますが、眼科、耳鼻科等、遠くてとても負担になります。旧郡部にも、子どもを行かせやすい病院があったらと思います。
- ・乳幼児健診にもっと柔軟性がほしい。機関が決まっている、40週以降がないなど。
- ・小児歯科健診の制度を充実させてほしい。半年又は1年に1回、無料で受診できるようにすること。保健センターだけでなく、どの診療所でも受診できるようにすること
- ・予防接種や健康診断など平日だけでなく土曜・日曜にも利用できるようにしてほしい。
- ・不妊治療できる病院（高度）が少なく待ち時間も多いため子どもを連れて行くのも難しいです。助成金のこと、待ち時間のこと、もっと考えていただきたいです。

⑭児童館、子どもの居場所、遊び場について

- ・公園で遊具が破損して危険な状態で放置されたままのものが多々見受けられる。子どもがケガをしてから対応するのでは遅いのではないだろうか？子どもが雨の日に思いっきり遊べる施設が少ない。
- ・高学年になっても過ごせる場所をつくってほしい。
- ・両親共、仕事をしているため、児童館などである行事には（土日に行われていないことが多いので）参加が難しい。気軽に参加できると、もっと輪が広がるように思っています。
- ・アンケートにも○しましたが雨の日や夏の暑い日、冬の寒い日に身体を動かせる場所がないです。小学校に上がった娘（アンケートの子の姉）がいますが、保育園の時と違って外に友達と遊ぶことが多くなりましたが今年の夏の暑さでは外で遊ばせるのも危なく子どもたちも暑くて公園で遊べないと言っていました。また、小学生の子どもたちも親なしで遊べる室内施設があればと思います。
- ・子どもの遊び場をもっと充実してほしいです。特に児童館を増やしたり、整備してほしい。真夏や雨の日の遊び場がなく困っています。児童館にはどこもクーラーをつけてほしい。28度設定でいいので。公民館に、ゆめシティにあるような簡易的な遊びのスペースを設けてもらうのが理想だと思います。
- ・親子で利用できる遊び場、カフェ、サロン等、下関は少なく感じる。赤ちゃんの駅も旗をかかげていても、ただパーテーションで区切っているだけのような所もあり、整備が進んでいるとは思えない。公園の他に屋内で利用できる施設（無料ならなおよい）の充実も計画して充実させてほしいです。
- ・子ども会がなく、地域との交流がなく、子どもたちにいろんな経験することがなくとても残念です。（キャンプ・お祭り・ラジオ体操）
- ・特に未就園児の時に遊びにつれていける所、外食できる場所（子ども連れで）がなさすぎて、パパが仕事で忙しく1人で子育てする時間が多い母にとってはとても辛いです。
- ・児童館の充実を希望します。現在のように”特別な施設”にするのではなく各学区に1～2軒はあってもよいと思います。午前中は未就学の赤ちゃんたちが主に利用し、午後から

は幼稚園後の子どもたち、そして放課後は小学生が利用できるような施設が充実するとよいと思います。夏休みなどの長期休暇に「小学生が公民館に涼みにくることがないように」と注意を受けましたが、小学生の行く場所があまりにもなさすぎると思います。公民館と同じくらいの数の児童館が必要だと思います。

- ・子どもを預かって普段できないこと（夏なら、キャンプや外遊び、伝統行事への参加、集団遊びなど）を体験できるサークルのようなものに気軽に参加できるような環境がほしいです。（過疎の町なので）
- ・ゆめタウンやゆめシティにあるような常時遊べる所をあちこちにつくってほしい。（市役所や支所にも） 駅、シーモールの空きテナントなど。シーモールの5階に遊べる有料施設があるのも最近知った。山口銀行の隅っこに少し赤ちゃんコーナーがあるのもすごくうれしい。こういうのも意外にお金がかかると思う。一部の人しか利用できないサービスもよいが、公共の場で赤ちゃん連れが少し時間をつぶせる場所が増えるといいなと思う。

⑮子育て・子どもを取り巻く環境について

- ・少しずつでいいので、今の段階で赤ちゃんの利用をよくされる施設は、授乳室とオムツ替えのできる「赤ちゃんルーム」の徹底をお願いしたい。
- ・家のすぐ前の道路には外灯が全くなく、びっくりしました。2、3年後には子どもも小学校に入学し登校させるのにとっても不安を感じています。
- ・不審者の話をよく聞くので、とても心配しています。
- ・子連れで外出しても迷惑がられたりすると、どっと疲れて、育児もイヤになります。周りが小さな子どもを認め、笑顔を向けてくれたり励ましの言葉をかけてくれたり、あわよくば子どもをほめてくれたりすると何倍も力がわいてきます。そんな環境を希望します。
- ・田舎では子どもが少なくなっています。友達がいないことは淋しいです。小学校の合併を考えてほしいです。

⑯仕事と子育ての両立について

- ・時短勤務をとりたいが、給料が少なくなることで生活できなくなるためとれない。預かってくれる身内などが病気やいなくなってしまうと、子育てできない。（負担が大きい）
- ・残業しないと昇給がないとか、役職にもつけないし、特に下関はその傾向がある。子育てしにくい。正直、子どもさえいなければと思うこともたまにある。
- ・働く母親も多いと思うので、地域や市の行事、イベント等、土・日に開いてほしい。全てとは言いませんが平日が多く参加できない。
- ・子どもがいても働きやすい職場（パート）がもっとほしいです。
- ・普通の会社では、父親が育児休業を取得するのは無理です。あたり前のように取得できるような会社が増えてほしいです。
- ・病児保育など、病気をした子を預かってもらえる施設はあるけれど、病気をしている時ほど、子どもは母親のそばを離れたがらない。心細い気持ちもわかるので、一番よいのは職場に（子どもが病気で幼稚園等に通えない時）連れて行ける企業側の理解があたり前にある社会が子育てしやすい環境だと思います。

⑩役所など行政、手続きについて

- ・ 保育所の入所相談を支所でも受け付けてほしいと思います。小さな子どもを連れての移動は大変ですし、保育料の計算と資料を渡されるだけなので5分程度の内容でした。支所の方は、申請に必要な書類さえ把握されていないようでした。支所の片隅にコーナーを設けるだけでも助かるのですが。
- ・ 役所の人間がマニュアル通りの対応しかしなかったら子育てする人たちが暮らしにくくなるだけだと思います。もっと子どもを親に寄り添った対応をしてもらえるように改善して欲しいと思います。
- ・ 働いているので市役所などに行かないといけない時に困る。本所は日曜日、空いてる日もあるがなかなか子ども2人連れてそこまで行けない。そういうのもちゃんと考えてほしい。
- ・ 手続きを簡単にして（とにかく書くことが多すぎ！）ほしい。土曜も1日開けてほしいです。
- ・ 児童手当等、申請によっては市役所の本庁に行かないといけず、駐車場など時間もかかるし遠いので、支所ですべて済ませたい。
- ・ 市役所の対応が、あまり熱心でないと思う。「子どもの育成」というが、相談（幼稚園・保育園の情報）をしても事務的で冷たいので話しづらかった。下関は他の市町村に比べて、子どもの育成・教育に情熱が感じられない。
- ・ 仕事をして保育園に入園させたいと思って市役所に相談したが市役所より、ほぼ、どこもいっぱいですと言われ、もう少し親身に相談にのってほしかったです。
- ・ 下関市は子どもに対してやさしいとは言えない市であるということをもっと理解し、もっとよい行政をしてほしい。
- ・ 子育てをより良くしたいと思うのであれば、子育て中の親と意見の交換をして、もっと生の声を聞くべきだと思います。親がどんなことに悩み、何を行政に求めているかを話し合ってもらいたいと思います。もしそういう会があれば、進んで参加したいと思います。
- ・ 10年後を見据えた市政と子ども育児の方向性をしっかりと打出してもらいたい。若者が下関に定住し発展してゆく政治を進めてほしい。
- ・ こども育成課がんばってください！応援しています！